



没後300年を迎えた関孝和画像  
東京の数学道場から千葉家を経て一関の石川家に伝えられたもの  
(現在は博物館蔵)

和算の流派「開流」の祖、「算聖」とたえらるる関孝和の肖像です。

現在私たちが使っている数学は、明治の始めごろに伝来した西洋の数学が基になっています。それ以前は、中国の数学を基盤として日本で独自に発達した数学があり、これを西洋の数学「洋算」に対し「和算」と呼びます。漢字と仮名とで縦書きで書く数学です。

関孝和は、寛永19(1642)年ごろに生まれたと推定され、今からちょうど300年前の宝永5(1708)年10月24日に没しています。甲府藩(現山梨県)の勘定吟味役を勤め、後に幕府直属となり江戸で活躍しました。方程式や円周率など、天文学や暦学にまで及ぶ広い分野にわたり研究し、数々の業績を残しています。ヨーロッパのライプニッツが発見した「行列式」や、ベルヌーイが発見した「ベルヌーイの数」も彼らより早い時期に発見しています。

また、中国から伝来した計算道具の算木と算盤を元に、記号を使い紙に書いて計算する筆算の方法(傍書法)を考案しています。これにより、和算の幅広い展開が可能となったので、狭い意味での和算はこの人に始まるとされ、「和算の始祖」とも賞されます。

関流は、全国に広まった和算の一大流派でした。特に一関周辺では、千葉胤秀を中心に盛んとなり、明治以後も長く続けられています。

この画像は、東京の数学道場から千葉家を経て、門弟である一関の石川家に伝えられ、博物館に寄贈されたものです。没後300年の今年、目にする機会も多いかと思えます。

## 掲示板

「掲示板」は毎月1日号に掲載します。  
次回5月1日号の締め切りは4月10日(木)です。  
詳しくは、本庁秘書広報課広聴広報係 ☎21-8182へ。

### ❖ いちのせき市民活動センター運営開始

4月1日から、新鮮館おおまち内で「いちのせき市民活動センター」が運営を開始します。

NPO法人レスパイトハウスハンズが市の委託を受けて、皆さんの日ごろのまちづくり活動を同じ市民の立場からサポートします。どうぞお気軽にご利用ください。

◆開館日…月曜・火曜・木曜・金曜10:00～19:00、土曜・日曜10:00～16:30

◆場所…旧ダイエー一関店1階(新鮮館おおまち内)大町4-29

◆内容…まちづくり活動やNPOに関する相談や支援、情報提供など

◎問い合わせ先…同センター ☎/fax26-6400

### ❖ '08春季テニススクール

レベルに合わせて指導します。事前申し込みが必要です。詳しくは下記ホームページで案内しています。

◆期日…4月5日～6月28日の原則毎週土曜計10回

◆時間…原則10:00～12:00(4月26日は県協会指導者来関のため13:00～17:00)

◆場所…原則一関運動公園テニスコート、大会等で使用時は東山コート

◆指導者…市テニス協会指導・強化部員

◆費用…小・中・高校生300円/回、大人500円/回(4月26日は県協会指導者指導のため小・中・高校生500円、大人1000円)

◎問い合わせ先…一関市テニス協会事務局 菅原 ☎090-2022-3064(19:00以降)、ホームページ(パソコン・携帯用) <http://www.just.st/7117565>

### ❖ ドイツ語・中国語講座を開講

◆ドイツ語講座…第1・第3金曜13:00～14:30

◆中国語講座…第2・第4木曜18:30～20:00

◆会場…いずれも一関公民館研修室

◆受講料…1講座につき月1500円  
◎問い合わせ先…一関国際交流協会 ☎/fax31-1351(電話受け付けは月・水・金の午前中)

### ❖ 「菅江真澄の日記を読む」講座

江戸文化面白講座として、菅江真澄日記「いわての山」(天明8年6月～7月)を読みます。

併せて、関連する江戸かな文字の文章も読んでいきます。

◆開講日…毎月第2金曜10:00～12:00

◆会場…一関公民館(前沢、大原会場への移動講座もあり)

◆会費…年3000円 ※参加自由

◎問い合わせ先…大内 ☎0197-56-5043

### ❖ ビデオで学ぶ食育学

身近な食材で作る健康食を食べながらビデオを視聴し、食育についてディスカッションを行います。

ビデオ講師の引地コリさんは、看護師・助産師の資格を持ち、横浜の中学で養護教諭として勤務。退職後「食の大切さ」を講演しています。

◆日時…4月13日(日)10:00～15:00

◆会場…山目公民館会議室

◆参加費…無料(ただし資料代として300円)  
◎問い合わせ先…山田 ☎090-8614-0733

### ❖ 「せんまや夜市」がスタート

410円セールや趣向を凝らしたイベントなどで楽しめる「せんまや夜市」が、今年も4月12日(土)から始まります。

◆日時…4月～10月の第2土曜(8月14日)19:00～22:00

◆場所…千厩本町商店街、新町商店街

◎問い合わせ先…千厩夜市実行委員会 ☎53-2735

### ❖ 太極拳・中国語・中国の歴史の各講座

日中友好のための市民講座を次の通り開催します。開講期間は4月から7月で、会場はいずれも一関公民館です。

【太極拳講習会】

◆開講日…毎週火曜18:30～20:00

【中国語講座】

◆開講日…第1・第2・第3金曜15:00～16:30

【悠久5000年中国の歴史講座】

◆開講日…第4金曜18:30～20:00

◎問い合わせ先…日本中国友好協会一関支部事務局 島貫 ☎/fax25-4167

### ❖ おもちゃを直して大切に

【おもちゃドクター養成講座】

◆日時…4月13日(日)9:00～17:00

◆会場…一関公民館

◆参加費…会場費、教材費、昼食代など実費を徴収

【おもちゃ病院を開設】

大町通りの銀座「春まつり」の日に行います。おもちゃを修理して遊びましょう。  
◆日時…4月27日(日)10:00～15:00  
◆会場…新鮮館おおまち「おやこ広場」前  
◎問い合わせ先…おもちゃの樹' S 佐藤 ☎26-3131

平成20年度が始まりました。新市のスタートから2年半が過ぎ、一体感も確実に醸成されてきており、また地域づくりも各地域においてさまざまに取り組みられています。

さて、今年も本市にとって、骨寺村荘園遺跡の世界遺産登録が実現する重要な年です。この貴重な財産を大切に守り、次の世代に継承することがわれわれの責務。同時に、この資源を基に観光産業を活性化させるとともに、まちづくりの多様な分野に活用していく視点が求められています。

国内外から大勢のお客様が本市を訪れるでしょう。そのお客様に「来て良かった」「また訪れたい」と心から満足してもらえるように、観光に従事する人はもちろんのこと、道を歩く一般の市民も一緒に「おもてなしの心」でお迎えしたい。

骨寺村の景観は、いわば日本の原風景といえるようなもの。懐かしさを求めて訪れた人たちがほっとする気持ち、温かい気持ちになれるようなおもてなしのことで、本市の魅力が高まり、そして人と人との交流が一層活発化し、まちの活性化につながればと切に願っています。

(写真は東山町で行われた和紙発生の地看板除幕式)



市長浅井宗兵衛

ふなの雫 十一

## 一関市博物館案内 ☎29-3180 ホームページ<http://www.museum.city.ichinoseki.iwate.jp> \*講座などの申し込みは、電話で先着順

### テーマ展 ● 300年記念 関孝和と和算の世界

今年には世界に誇る偉大な数学者関孝和没後300年に当たります。一関は関孝和の肖像が市内に所蔵されていたように、開流和算が盛んだった地です。関孝和が数学史上に果たした功績と、一関の和算家の関孝和に対する思いを紹介します。

■会期：4月26日(土)～6月8日(日)

#### 【関連行事】

シンポジウム

「関孝和と日本の数学(仮題)」

■日時：5月31日(土)13時30分～16時

■内容：佐藤健一(和算研究所理事)の講演、若手県和算研究会会員による報告

■参加料：1人2000円

#### ガラス・ペインティングに挑戦

板ガラスの裏側から絵を描いて、色鮮やかなガラス絵を制作します。

■日時：5月3日(土)・4日(日)9時～12時・13時～16時

■定員：各回15人

■対象：小学3年～一般(付き添いのみの入場はできません)

■参加料：1人2000円

#### 算法新書を読む

一関の和算家・千葉胤秀の著書『算法新書』を解説し、和算の魅力を楽しみます。3月まで原則月1回開講します(全11回)。

■初回：4月5日(土)10時～11時30分

■定員：一般36人